

# あつま

## 議会だより

12月定例会号

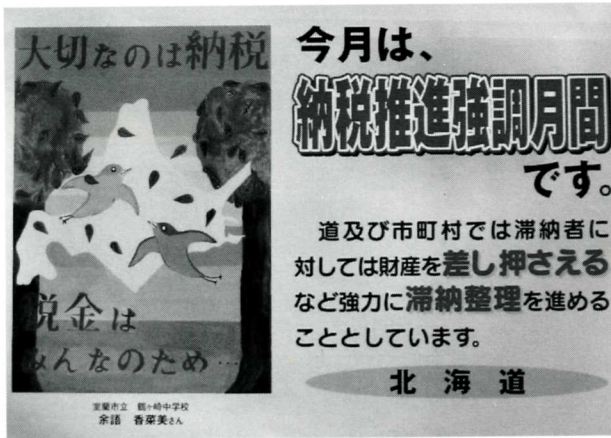
No. 118

平成17年 1月発行

平成15年度各会計の決算を認定	2～3
委員会活動レポート	4～6
一般質問 行財政改革問題など 10名が質問	7～16
研修してきました	17
臨時議会	18



もちつきを体験 (1月15日・ふるさとお正月探検隊)



納税意識の向上が求められている

## 決算審査特別委員会

# 全会一致で認定(平成15年度決算)

平成16年第3回定例会で、決算審査特別委員会(古川歳雄委員長)に付託された平成15年度各会計の歳入・歳出決算について11月11・12日の2日間委員会を開催し、審査の結果、各会計とも全会一致で認定しました。委員会審査中主な質疑について抜粋してお知らせします。

### 総務課

**Q** パーティ券の購入は以前からあったのか。その際公費で支出しているのか。

**A** 職員が幹旋した場合、問題になる。町で支出の際は町の有益性を考慮し購入している。

### 財政税務課

**Q** 厚真町の経常収支比率は。

**A** H15決算では、80・1%である。

**Q** 担当者だけが税の徴収を行っているが、管理

職もすべきでは。

**A** 財政税務課長も今後は徴収に向きたいと思う。

### 企画調整課

**Q** 厚真町まちおこし奨励事業WAVE2000サッカークリニックin厚真の参加状況は。

**A** 8月3日から3日間スタードームと厚高で行われ地元のサッカーチーム、ポーツ少年団と厚真中、勇払中、鶴川中等100名が参加して元Jリーガーら5名で基礎技術を指導した。

### 保健福祉課

**Q** 循環福祉バスの対象者の利用拡大予定はあるか。

**A** 陸運局の指導もあり、拡大はやめてほしいと言われている。

**Q** 国保料の滞納者が年々増えてきているが。

**A** 滞納額50万以上で一年間以上の人は有効期間3ヶ月の短期被保険者証を出し収納率を上げる。

### 商工経済課

**Q** 海浜まつりに町から140万補助が出ている

が企業から80万の協賛金の収入、支出を明確にされたい。

**A** 町の財政援助団体の監査を受けているが、実行委員会にも今年から監査を置く。

### 農業振興課

**Q** エゾシカ被害防止対策としてハンターの支援強化が必要でないか。絶対数の減少が必要では。

**A** ハンターの高齢化が進み、後継者対策と農業者自らが資格を取って守ることも必要である。

### 町民課

**Q** ごみの有料化は。

**A** 三町組合で協議中だが、有料化は不法投棄にもつながる恐れがある。

### 都市施設課

**Q** 京町保育園の工事は納得できるものであったのか。

**A** 検定時は問題がなかったが、その後急激に高温にしたため、すき間ができ補修した。トラス構造材に無垢材を使用し目立った。

**Q** 中越地方のような大きな地震が起きた場合の水道の対策は。

**A** 自家発電装置があるので向陽団地以外は給水可能。ポリ容器は3、000個用意し厚真市街を中心に耐震管を布設している。

### 学校給食センター

**Q** 給食費の支払いの認識不足解消の指導を図つては。

**A** 納入には分割で対応し、粘り強く保護者をお願いしていく。

### 体育振興課

**Q** かしわ球場とパークゴルフ場の電気料金はいくらか。

**A** 野球場は約168万6千円、パークゴルフ場は約11万9千円である。



今後の運営に問題提起があった集まりンピック

**Q** 集まりンピックを見直し、夏冬交互にする等の考えは。

**A** 当然、経費も増えることになるが、現状で、参加の少ないものは今後見直したい。

### 読者の声

50代 女性

この度、公表された町づくりアンケートを見て開かれてきたなあと思いましたが、現状で、そして若い人の声も多く聞かれました。

反対意見も含めいろいろな意見や立場があった方が厚真町のためにも活気が出ると思いませんし、少数意見も後で考えたら正しい事もあるのではないのでしょうか。

今はインターネットが普及し、議員一人ひとりが何を言っているのか、傍聴に行かなくても分かるようになりましたが、私は、議員は本質的な議論をすることが大切で、選挙に受かることに重点を置くようではいけないと思います。

議会も一度町民に向けてアンケートをさされたらいかがでしょうか。

### 町民のこえ

#### を募集

厚真町議会では、議会を傍聴した感想や「あつま議会だより」を読んでの感想、厚真町議会へのご意見を募集します。

#### 投書について

投書される方は、用紙に300字程度にまとめ、自分の名前と電話番号も書いてください。「あつま議会だより」への掲載は、匿名を原則とします。

投書されたご意見・ご要望については、「議会だより」にて、その処理の結果についてお知らせいたします。なお、名前等の記入がない投書については、取り扱わないこともありますので、ご注意ください。

# 動レポト

## 総務文教常任委員会

委員会は去る9月28日から10月1日にかけて及び10月27日に事務調査、現地調査を行い、その結果を第4回定例会に報告した。事務調査2件、現地調査1件、道外所管事務調査3件より抜粋。

### 所管事務調査

10月27日

#### 石塚東洋雄会長 参考人招致

「石塚氏、野原公園サッカー場について大きな夢を語る」

10月27日、Y A G E N フットボールクラブ会長石塚氏を参考人としてクラブが目指す理念、夢、目的等について、考えを聞いた。

同氏は、『サッカーを通じて、幼児からシニア及び各リーグ大会等を事業の計画とし、心身を鍛えて現代社会の問題点を提起したい。健全な地域としての社会を目指すと共に、「交流を誘う町づくり」をサッカー文化の発信地として厚真町を全国に発信していきたい。』さらに、『地域総合型スポーツクラブ化も視野に入れ、地域の人たちがま

ず、サッカーに親しむことから始まってスポーツの好きな方々を通して徐々にクラブ化の形成に発展していくと考えている。』と述べた。

### 道外所管事務調査

9月28日～10月1日

長野県栄村  
小さくとも輝く村  
づくり

調査事件の概要

- 栄村の将来像と概要
- 自主的な行政改革と事務の見直し
- 行政と住民の協働の強化
- 自治組織の再構築と住民自治の向上

新潟県津南町  
自律に向けた町づくりの取り組み

調査事件の概要

「町民が住んでいて良かった」と思えるまちづくりに向けた自律推進室を設置し、各種の取り組み

- 自律に向けた町づくり検討委員会
- 分野別自律推進チームによる具体的な町づくりの検討、構築

岐阜県安八町  
安八町子育て支援センター

調査事件の概要

2つの保育園に子育て支援センターを設置し、ソフト事業の取り組み

- 親子体操教室の開催
- ちびっ子広場（園庭開放）
- 子育てセミナー、ミニ講演会の開催



安八町子育て支援センター

# 委員会活

## 産業建設常任委員会

委員会は去る10月29日、事務調査を行い、その結果を第4回定例会に報告した。事務調査6件より抜粋。

米・麦の価格対策と  
産地発展の方策

### 質疑

**Q** 将来の所得補償の内容は。

**A** 食料・農業・農村政策審議会の企画部会における、中間論点の整理であるが、20ha以上の認定農業者を対象としている。

**Q** 国の政策は、認定農業者という名前ではばり、農業・農家を育てることになっていないのではな

**A** 厚真の農業者、農業生産者イコール担い手という認識を持っており、国と隔たりがあるが、いろいろな形態等を考えながら、厚真の農業の生産、経営ができる形をとっていききたい。

台風18号による  
農林水産業被害



台風18号による倒木被害（豊沢防風林）

### 質疑

**Q** 被害の調査方法と結果報告は。

**A** 道への速報、そして確定報告をする義務がある。そのため農事組合長を通じて各戸の調査や直接現場に入つての確認をしている。行政として大事なことで、農家の方々にも協力いただかなければならない。調査の結果についてお知らせする方法を検討していききたい。

経営体育成基盤  
整備事業

### 質疑

**Q** 道の事業採択というのが難しい状況になってくるのではないか。

**A** 17年までたくさん面積を実施し、18年以降道の補助がなくなつたら、年間の工事を減らすなどしながら町の財政計画の中で事業配分していききたい。

都市計画マスター  
プラン

### 質疑

**Q** 厚真は潜在力と可能性に満ちた町だと思うが計画の実現性は。

**A** 新総合計画との整合を図りながら、20年後に向けて一歩ずつ努力していききたい。

**Q** 市街化調整区域という規制枠の中で、優良田園住宅、グリーンツーリズムなど、どう解決していくのか。

**A** 目標を決めて、計画を作っていくことから進めていきたい。調整区域を外すという考えはない。  
**Q** いつ、だれがその計画を作るのか。  
**A** やらうとしている地域の人が計画・整理していくことになると思う。

## 厚幌ダム関連事業調査特別委員会

委員会は去る10月13日、国営農業用水再編対策事業の進捗状況について調査を行い、その結果を第4回定例会に報告した。

### 美里頭首工

**Q** 美里地区の未作付水田の補償と隣接水田の対応はどのようなになっているか。

**A** 工事は水田の収穫後となっていたが、地質調査が遅れていた。

**Q** 富野用水路など埋設管の上は、今までどおり作付できるか。

**A** 地上権は設定するが、恒久的建物以外は自由に使用できる。

**Q** 美里頭首工は3年で本当に完成するか。

**A** 3年国債を使うので、完成する。

**Q** 美里頭首工のせき止めで厚真川の水位はどのくらい上がるか。

**A** チケツペ川と厚真川の合流点まで5cmくらい上がる。

他に事業完了後についてなどを調査した。



建設中の美里頭首工

## ナイター議会を開催します

議会では、たくさんの方に議事を傍聴していただくため、3月定例議会の1日間、3月10日(木)(一般質問の実施日)福祉センター青年室でナイター議会を開催する予定です。

なお、昼間の部は、午前9時30分～午後5時頃まで。

ナイター議会は、午後7時～午後9時頃までの予定です。

どうぞお気軽にいらしてください。

詳しい内容は、議会開催前に防災無線等でお知らせします。

\*議会傍聴に関するお問い合わせは議会事務局(☎7-2321)まで

議会の動きをあなたの目と耳で

# 町政を問う！！

## 一般質問

12月定例会の一般質問を要約してお知らせします。

詳しく知りたい方は、議会事務局、インターネット上または青少年センター図書室で会議録を閲覧できます。

## 情報コーナーの充実

**Q** 情報を共有するため情報コーナーの充実を

**A** 17年度に実施したい



山田 議員

### 情報コーナーの充実

**問** これからのまちづくりを語る時、町民参加、そして協働という言葉がキーワードとなっている。

しかし、住民と役場の関係は、決して信頼し合っているわけではなく危うい関係である。この溝を埋めるのは、情報の共有である。まず、手始めとして、情報コーナーの充実が求められるが。

**町長** 昭和59年に北欧のスイエーデンに視察に行

ったことがあり、あるところに行く時、その町の事が全て分かるようになっていた。町があつた。いづれこういうふうになるんだらうなと思いつつ、現在に至つた。

職員の熱意も強く、17年度に予算をつけて実行したい。どのようなものにするかは、ある程度町民の意見も聞かせてもらいたいと思つている。



各公共施設の情報コーナー



岡部 議員

## Q 町職員の法令等順守(コンプライアンス)の再認識の必要性は

A 随時徹底を図っていききたい

**問** 新聞報道によると、役場幹部職員が町議の依頼で11月5日の道議のパーティー券、1枚2千円で特別職と部課長に売り渡し、公務員法違反の可能性に気づき、即回収したことの事実確認をした。

**町長** 事実であり、公務員法第31条の違反の疑義がある。幹部職員は、訓告と嚴重注意処分とした。氏名の公表は控える。

**問** 新聞のコメントに「まずいことと思いつながら、付き合いもあるので引き受けた」とある。コンプライアンスの徹底が公務員の基本である。利権への町民の危惧・不信となるのではないか。部下への教育的指導が必要であると思うが。

**町長** 今後十分、二度と起きないようにする。

**問** 教育長の見解は。

**教育長** 職員、教育委員には報告し陳謝した。

**問** 助役の見解は。

**助役** 今回の件につき、

反省し、今後、法令等順守について注意を払っていききたい。

**問** この問題について、職員への情報開示説明の意志はあるか。

**町長** 公務員のあるべき姿については、随時言っている。今回の件についてはしない。

**問** 役場からのプライバシー漏れについて町民の心配があるが。

**町長** 常に公務員のモラルについて、しっかりと指導していききたい。

守秘義務等は公務員法第34条にあり、厳格な運用を図っていく。

※コンプライアンス 法令等順守と訳される。組織内の法の順守や倫理的行動の必要性が、現代は求められている。

## Q シカ対策による2次の食害の補償は

A 自然界では成り立たない

高丘地区シカ対策金網フェンス(30km)設置計画

**問** 近隣自治会の了承を得られたのか。

**町長** 高丘地区エゾシカ組合で、富里・幌内地区の農事組合の皆さんの了解を得たという報告があった。

**問** この事業による2次の食害の補償は。

**町長** 自然界において補償理論は、成り立たないという見解もあり、意思はない。

高丘のこの高率な補助事業は一回だけで、来年以降はない。補助基準を緩めてほしいと思っっている。シカ駆除には、絶対数の駆除退治、金網を開けて退治する方法がある。

**問** 北部地域の総合的施策の必要性と個人でやる場合の町の負担についてどう考えているか。

**町長** 第5次の農業振興計画で取り上げる。自助努力も必要であり、補助事業も続けていき、しっかりと対策をしていきたい。

**問** 6千万円の事業費のうち、道3千万円、町1千5百万円、地元負担1千5百万円であるが、組合個別の負担割合はどうなっているのか。

**町長** 地権者23名で、一戸当たり65万1千円、農業生産活動従事者のみの負担割合14戸106万9千円、耕地面積負担163畝で、1畝当たり9万2千円であるが、詳細は組合が決めることである。

**問** 町全体の総合的なシカ対策を練るの必要性があると思うが。

**町長** 200kmの設置計画を想定している。1億円の投資を考えている。



## 納税・こぶしの湯



佐藤 議員

**Q** 納税は国民の三大義務のひとつと思われるが

**A** 真面目に支払われている人の立場に立つ

### 税等の滞納増加

**問** 平成12年度以降の税等滞納額の増加傾向が特に顕著に見られるが、分析は。

**町長** 景気低迷等による生活困窮者の増加、納税意識の不足が見られる。

### 収納窓口の統一

**問** 担当課にだけ任せるとは限度があり収納窓口の統一と情報一元化の必要性があるのでは。

**町長** 財政税務課（町税等）、保健福祉課（国保料等）、都市施設課（水道料等）、教育委員会（学校給食等）と4つに分かれ徴収しているが、滞納が増える状況なので横断的に工夫・検討していく。

### 収納方法の厳格化

**問** 北海道は道税確保に向け給与差し押さえ等、強硬策を執行しているが、  
**町長** 専門の徴収員がい

## こぶしの湯あつまの経営内容の改善は

### 改善に向けた運営委員会を立ち上げる

**問** 万が一不測の事態が起きた場合、町独自の新税の考えは。  
**町長** 都市計画税の新設、法人税の制限税率までの引き上げが考えられるが、今のところ難しい。

### 集客方法

**問** 入浴者の減少と今後の集客方法は。

**町長** 台風によるキャンセル、こぶしの湯の魅力の薄れ等が原因と考え、これからは札幌ヘタージェットを絞り、人を呼び込む工夫をする。

**問** 赤字が出たら補てんをするという考えをやめて経費を見直してはどうか。

**町長** 町が投入している一般財源は1億648万円、人件費は職員2名分を含む6億6千万円と平成8年のオープン以来の経費が掛かっている。町

民一人当たりの負担は15万9千円である。

**問** これからの維持、管理の軽減をどう考えていくのか。

**町長** 町の直営なので、三位一体改革の厳しい情勢の中で宿泊の工夫、仕入れ、自販機の使用料、補修等を見直し、思い切った改革を行う。

### 組織の創設

**問** 経営改善を検討する組織の創設を真剣に考えていくのか。

**町長** 近隣の情報をたたき台にして運営委員会の創設を考えていく。



経営改善が望まれるこぶしの湯あつま



森田 議員

## Q 今後の町政執行は

### A 協働のまちづくりを進める

**問** 町政執行に対する町長決意と目指す本町の姿について、4期目を迎える残り3年6ヶ月余りの任期の町政執行をどう進めていくのか。

**町長** 140名の住民のアンケートの意見を聞いたが、住民生活に身近な問題解決にも重点を置きたい。町民の理解をいただき協働のまちづくりを進め、それぞれの事業を推進していきたい。

**問** 17年度予算編成に当たっての重点施策は。

**町長** 選択と集中の姿勢をさらに徹底して大胆な施策見直しにより政策展開していく必要がある。

#### 中・高生の海外派遣

**問** 17年度も中・高生海外派遣事業を実施する考えなのか。

**町長** 17年度も実施しようと思っている。

**問** 中・高生の海外派遣を中止して、その予算を

小学校の英語教育を充実させるための費用に充てる考えはないか。

**教育長** 中・高生の海外派遣の中止は考えていない。英語教育については、制度上の問題、教育課程の位置づけなどの問題があり、検討させてほしい。

#### 経営体育成基盤整備事業の今後の見通し

**問** 地元負担7・5%で事業が進められており、町は地元負担の現在の分2・5%を負担しているが、今後も計画樹立がされる中、地元負担分を今までどおり守ることができるのか。

**町長** 今までどおり地元負担を守っていきたいと思っているが、地元負担が現在の7・5%から10%に上がる農家の皆さんと相談して考えていかなければならない。

#### 農業基本対策

**問** WTOの農業交渉については、米はもとより本町の主要産品である畑作物や乳製品などにかかわる適切な国境措置の確保などについて、国に強く求めていく必要があると思うが。

**町長** 多様な農業の共存が実現できるよう不転

の決意で交渉に臨むことを国に強く求めている。

**問** 今後町は食料・農業・農村基本計画の内容が本町農業、農村の実態に即した政策制度となるようにするために、どう取り組むのか。

**町長** 農業団体や消費者団体などと連携を強めながら、あらゆる機会を捉え最大の努力をする。

## Q 電子入札の導入の考えは

### A 今は考えていない

**問** 平成15年度公共事業の平均落札率は、94・7%と高止まりしている。若干の改善は見られるが、競争性が発揮されているとは言えない。競争性が発揮できるような電子入札の導入の考えはないか。

**町長** 入札制度については、地元発注で可能なものは地元で、規模の大小で地元だけでは困難な場合は、従来どおり町外業者とのJV、あるいは単体指名により行っている。電子入札の導入は、今は考えていない。

**町長** 入札制度については、地元発注で可能なも

# 一般質問

## 行財政改革・シックスクール

**問** 高齢化が進み医療給付費の増大が予想される。それに伴い道の財政負担も増加していくことが懸念される。厚真町の負担増による対応策はどうか。

### 社会保障

**町長** 国営・道営の重要事業については、今後も従来どおり変わらず実施していきけるが、一般事業に関しては、改革の中で削減・縮減等の影響があり得る。

**町長** 厚真町においては、7千万円の所得税減税及び個人住民税の増税が7千万円と推移している。人口割りによる変動は

**町長** 国から道へ移管される国保の運営に対する国庫負担は、道が市町村へ関与してくるが、知事が努力しているので改革については、町への影響は心配ないと考えている。

### 地方交付税と税源移譲

**町長** 国から地方への税源移譲は、所得税減税と個人住民税の増税、相反する政策において、人口の少ないわが町への歳入減少が予測され、町民へのサービス低下につながっていくのではないかと。

### 公共事業

# A

## 19年度以後の財政に影響

**Q** 三位一体改革の町財政への影響は

あるが、地方交付税で補う。影響による見直しは慎重に取り組むが、19年度以後に大幅な改革による影響が厳しくなると予測する。



井上 議員

## Q 経常収支比率は

# A

## 大型事業が終われば正常値になる

**問** 化学物質を発生する建材等は、使用していいか。子供たちが勉学に励む時の環境、健康管理及び安心して教育を受ける権利を守るために、有

**Q** シックスクールへの対応は

**A** 検査の結果基準値以下である

**問** 過去5年間の経常収支比率の平均が81・7%は全国平均75%より高い数値であるが、財政硬直性の目安となる安全圏に達していない。税金と交付税が減少し、公債費の負担が原因か、その改善策はあるのか。

**町長** 比率は高いが、厚真町は大型事業をやり公債費の負担増によるもので、事業が終われば順調に改善していく。国の動向にも気を付けて厳しさを踏まえて取り組んでいきたい。

害化合物等の含んだシックスクール問題に十分配慮すべきでないか。

**教育長** 本町の検査結果は、国の基準以下であったが、今後も学校環境を守り安全確保に努める。

**町長** 京町保育園も問題はないが、半年経つたので現段階で再度検査をしたい。これから建設するものについても慎重に対応していく。



シックスクールの問題はなかった京町保育園

# 行財政改革・入札



今村 議員

## Q 行財政改革の中で理事者率先垂範は

A 自ら提案することは考えていない

### 行財政改革

**問** 理事者の率先垂範については、6月にも質問したが、「考えてばかりでは日が暮れる」という迅速行政を基本理念とする藤原町長において、この半年何ら進展がないということ、考えてもいないということか。

**町長** 第二次行財政改革が近くまとまってくる。また、報酬等審議会の意見を聞くなどして明らかにしていきたい。

**問** 他人任せで、率先垂範を体していない。東部一市六町の首長報酬の現状はどうか。

### 総務課長

苫小牧市長68万6千円、白老町長72万2千5百円、早来町長64万6千円、追分町長70万円、厚真町長82万円、鶴川町長64万円、穂別町長76万円である。

**問** 他の市町長は自主的に提案した結果のもの、この点についてどうか。

**町長** それぞれの町事情、厚真には厚真の生き方がある。

## Q 入札方式改革の具体策は

A できるものから実行したい

### 入札方式改革

**問** 町の財源を有効に活用した公共事業を執行するため、今後さらに公正・透明な入札になるようにという観点から、現状は、談合はないという前提のもとで入札が行われているが、談合をしようとしてもできない改革の具体策は。

**町長** 検討項目は、入札回数の制限、不落随契約の廃止、指名の地域要件緩和、条件付き一般競争入札、現場説明会の廃止等で、新年度から、できるものから実行していきたい。

**問** 地元育成、地場活用という表現があるが、保護と混同してはならない。検討されている項目にもあるが、入札参加者がどこどこか入札時まで分からなくする工夫が必要と思うがどうか。

**町長** そういうことも検討項目に加えて考えていきたい。

※不落随契約 入札の結果、予定価格に達しない場合、最低入札業者と協議の上、随意に行う契約。

# 一般質問

## 市街地形成・埋文・サッカー場



古川 議員

### Q 本郷方面へのバイパスの見通しは

#### A 開通予定はない

**問** 表町西通沿道住民にはもちろんのこと、町民に対し、本郷方面へのバイパスはどうなるのか、現時点で町長はどうか考えているのか。

**町長** 歯医者さんの振動がひどいと聞いている。商店街の皆さんは、缶ジュース一本でも売れることが望ましいという、すべてこれからのことである。

**問** バイパスをこれからどうするのか、住民に対し説明責任があるのでは。

**町長** 個人としては、本郷へ抜けたほうが良いと思うが、率直に聞かれたら、開通予定はないと、これで終わったということ。

説明責任はないと考えるが、土地開発公社理事長の立場としては検討する。地域の皆さんの声を聞きながら、最善の方向を見つけて出していく。

#### 街区公園の利用者利便性

**問** 表町公園利用者利便

性でサッカーゴールの設置がなかった、公園内街灯がつかなかった等、対応の遅れがあるが。

**町長** 立派な公園なので、一日でも早く使用できるような対応をこれから考えていきたい。

#### バリアフリー対策

**問** バリアフリーの快適な街づくりとなつたのか、車椅子マラソンの結果をどう反映させるのか。

**町長** 歩道が不十分、段差があつたり、検討課題がある。長い目で改善を図っていく。

**問** 住民の快適空間をつくり上げるための区画整理のような大型事業に対し、役場内の横のつながりが必要だつたのでは。

**町長** 完成間近になつて、今残念に思うが、職員の横のつながりが悪いという指摘は、そのとおりで反省しなければならない。

### Q 埋蔵文化財の有効利用を

#### A 歴史を考え活用する

**問** 埋蔵文化財発掘事業については、毎年1億円余りの事業費を無駄にしないためにも、もう少し、有効利用を考えては。ま

た、指導的立場の臨時職員のための身分をどう考えているか。

**町長** 価値のある埋蔵文化財が発掘されているので、厚真の歴史を考え、何かに活用していきたい。保存が必要であるし、調査もまだ進んでいる。身分についての対応も必要と考えている。

### Q 野原公園サッカー場の運営補助は

#### A 来年度から補助する

**問** 野原公園サッカー場の町への寄付について、管理許可に至るまでの経緯、管理運営補助金の考え方は。

法第5条により許可した。交付税206万円の範囲で、法人の安定した管理運営の見通しが立つまでは来年度から補助する。

**町長** 所有の一元化を図るためにも寄付を受ける考えである。8月19日付許可、芝の管理を町が直接行うことが困難であるため、NPO法人のノウハウを生かし、都市公園

**町長** 寄付の決定はいつか、1月に協定する。

# 行財政改革・教育

## Q 事務事業の必要性の分析を

### A 町民の意向が感じ取れる 行政を進める

#### 職員の意識改革

**問** 国、地方を問わず財政の危機に面している時代であるが、惰性で続けられている事務事業はどうか。公共事業、だけでなく、ソフト事業も含めて実績や効果を分析し、必要性を判断することが大切でないか。

**町長** 出前講座をもう少し拡充するとか、あるいは町の職員が地区を巡回して町政に反映するといふのも、これからの行財政改革、そして協働のまちづくりのために必要であらうと思う。情報の共有ということ、町民は何を求めているか、何を町に期待しているのかということについては、そういうことが感じ取れる方法を考えやってみていきたい。

#### 職員の意識改革

**問** 職員が、地域のことをより良く知るために現地・現場で生の情報を入力することが自治行政の慣習になれば、役所はきつと「住民に役立つところ」となるはずである。

このことが職員の意識を変えより良い環境作りになり、厚真町が自立に向かって踏み出すために必要であると思うが。

**町長** 「役場が役に立つところ」という話は、機会があれば話をしていくから、そういう意識を私は持っているなと思っている。

町民の皆様の声を協働のまちづくりの中では大事であるので、取り入れ方についてはいろいろ工夫をしていきたい。



木村 議員

## Q 学校週休2日制の対応は

### A 創意工夫した学習指導を実施

**問** ゆとりある教育をという目的で完全週休2日制を取り入れたが、学力差が拡大したり、授業についていけないで学校嫌いになったり、非行に走るようなことはないか。

各学校では、ゆとり教育についてどう考えているのか。地域にあった教育が必要と思うが、学校はどう対応しているか。

**教育長** 学力の差、低下等は人によって考え方、たくさんの方がいるが、私は承知しているが、新しい学習指導要領では自ら考え、学ぶ、意欲、課題を持って取り組む判断をしていくことが、本質のねらいであるので、各学校では創意工夫した学習指導を行っている。

非行問題については学校、家庭、教育委員会、地域の皆さんの協力を得ながら健やかに育てなければいけないと取り組んでいる。

学習については、理解を深める努力を学校長と

話し合いをして今後も取り組んでいきたい。

## Q 教育委員会の会議録の公開は

### A 開示請求があれば公開する

**問** 教育委員会は年に何回開かれているか。また、その会議録は公開されているか。

**教育長** 会議規則により月1回で年に12回であるが、16回から18回行うこともある。特に懸案の事業を早急に取りまとめるためとか、教科書の採択年度になると、採択する事前の会議だとか、あるいは教員の人事等を話し合う。情報公開条例により、公開請求があったものについては当然公開する。

## 人口問題・過疎化防止対策



海沼 議員

### Q 定住化促進の方策は

### A 上厚真の5千百坪を宅地分譲

#### 住民登録と現状との整合性

**問** 厚真町豊川域内にある社台ファーム社宅に住む住人は、町民として登録されていないが、これをどう判断しているのか。

**町長** 住宅は12戸、寄宿舍は3棟あるが、人数、世帯数は分からない。自治体間の中では、行政判断で譲り合う事項もある。これを機会に早来町と話し合っていく。

#### 学校教職員の通勤

**問** 先生の勤務地居住は、地域との融和を持ち地域理解・文化向上にもつながる。小中学校の教職員の町外からの通勤割合が多い原因は何か。

**教育長** 教員としての業務に支障がない限り、いろいろな事情があり仕方がない。今後、赴任する先生に厚真に住むことをお願いできるか、教育局と協議していく。

#### 公営住宅の特定公共賃貸住宅への切り替え

**問** 独身者や一般的な所得者は、入居制限の対象者になってしまう公営住宅は、入りにくい構図になっていないか。

**町長** 公営住宅の最高家賃が8万7百円で、特定公共賃貸住宅の家賃が5万2千円と矛盾があり、町村会の政策研究会で問題にしていくな。大臣許可の必要な特定公共賃貸住宅への変更はできない。

#### 教育の特色化

**問** 学校の質で住所を決めることが常識化してきている。厚真町の教育の質は、最高だったと思われる教育環境とは何か。

**教育長** 町内の中学校の数学は、全国標準学力調査で、全国でも非常に高い位置にある。高いものはなお伸ばし、改善事項のあるものは改善していく。早期教育等を通じて個人の自己を高めていきたい。



特定公共賃貸住宅のない表町公営住宅(1号棟)

#### 情報通信網の整備

**問** 田舎の利便性を確保するための情報通信網の整備への取り組み状況はどうか。

**町長** 重点政策として、厚真にとつてやるべきことは他にあると思っっている。しかし、折にふれNTTに要望はしているが、確たる方向は出ていない。  
上厚真市街と住宅地造成

**問** 市街地整備では、厚真市街と上厚真に大差がある。上厚真市街の整備をどう考えているのか。また、分譲計画はどのようなものか。

**町長** これからは重点として、17年は、地下水調査を実施し、上厚真地域の下水、排水整備をしていく。消防側にある町有地5千百坪を分譲していく。

# 行財政改革・総合計画



米田 議員

**問** 首長が行政を円滑に進める目的で支出される政党、政治家のパーティーの公費購入は、違法であるという裁判所の判例があるが。

**町長** 違法性があれば、パーティー券の公費購入は、

**問** 町長が出席する政治家のパーティー券購入で、公費での購入は、やめる考えはないか。

**町長** 事務事業の評価の中で、改善意見が出された。交際費支出基準の見直しを本年度中に行う。政党、政治家のパーティー券の取り扱いも、基準の見直しの中で改善していく。私自身は、違法性はないと考える。

控えるべきだと考える。

**問** 公費購入した1年以内のパーティー券の購入代金は、返す考えはないか。

**町長** そこまで考えていない。町を代表しているつき合いがたくさんある。全部私費でいいと考えていない。

**問** 自律した町づくりと行政改革を町民に示していかねければならない。現在までの事務事業の点検状況は。

**町長** 職員段階で350事業の内、88事業の評価が終わった。現状維持38事業、見直し・改善38事業、廃止・中止12事業である。

## 行政改革

**問** 新総合計画は自律した町づくり、行政改革がどう生かされるのか。

**町長** 部課長クラスでの戦略会議があり、議論をしていく。行政改革を踏まえて、10年間の財政シミュレーションをしっかりとつくり、計画を策定し、厚真の将来を明確なものにしていきたい。

Q

公費でパーティー券の購入をやめる考えは

A

交際費支出基準を見直し改善していく

Q

事務事業の点検状況は

A

88事業の評価を終了

**問** 点検したものはどう進めるのか。

**町長** これから町民の委員の行政懇談会で議論していく。88事業の結論は7月頃になる。17年度予算に反映できるものは反映していく。

Q 新総合計画の策定は

A 行財政改革を踏まえ進めていく



# 視察・研修レポート

閉会中に行われた視察研修の  
レポートを紹介します

## 研修してきました

井上 議員

9月28日から10月1日  
にわたり総務文教常任委  
員会の道外所管事務調査  
を行った。

『住んでいて良かったと  
思える町づくりを』

### 自律に向けた町づ くりの取り組み

#### 新潟県津南町

「農を以って立町の基と  
為す」を町是として、孫  
子の代までこの地域を残  
していけるか、諸々の議  
論を経て自律の町づくり  
を目指している。

自律に向けた取り組み  
は、①全事務事業の見直  
し、②分野別自律チーム  
による、具体的な町づく  
りの検討・構築、③人事  
・給与・機構の見直し、  
④予算・税財政の見直し

をあげて、新しい町づく  
りに向けた財政計画の中  
で、国の税財政制度及び  
交付税制度改革を踏まえ  
て財政シミュレーション  
を作成し、新生「津南町」  
の将来像をこの厳しい財  
政状態を、町民と共に乗  
り越えながら構築するこ  
とを「自律」としている。

### 小さくとも輝く村づく り

#### 長野県栄村

村民の未来(将来)は、  
いかに在るべきか、住民  
アンケートの結果「合併  
について話し合うよりも、  
村の将来について話し合  
うべき」という声に基づ  
いて策定されている。  
村の改革方針は、国が三  
位一体による地方財政を  
縮減することに対抗し、  
自律(立)するためには次  
のことを決めていた。

①受益と負担の原則に立  
ち、できる限りの自主財  
源の確保に努める。  
②各種の事務事業を見直  
して経費の効率化を図る。

③行政と住民の協働を通  
じて、現物給付型の機能  
的な活動を強化し、財政  
の縮減を補完する。

平成15年から5カ年計  
画で財政縮減目標を次の  
ように定めている。

村の財政を28%・人件  
費を21%・集落への補助  
事業を20%等の縮減を見  
込んでいた。

奥深い山間の地に力強  
く生きるため「小さくと  
も輝く村づくり」を村民  
あげて取り組んでいる。

### 子育て支援センター

#### 岐阜県安八町

「町づくりは人づくり」  
を掲げて、未来を託す子

供たちに、人間形成の基  
礎を築くために、乳幼児  
保育と子育て支援セン  
ターの役割は、最も重要  
な課題として位置づけて  
活動を展開している。

子育て支援センターの  
保育事業活動は、親子で  
楽しめる企画が発案、実  
施されている。

事業の一部を列記する。  
①保育園舎は、木造化に  
より、木の温もりと香り  
にて、心が癒される保育  
園庭は、自然感あふれる  
小さな山と起伏の中に、  
実のなる木が植栽されて、  
自然界の営みを無意識の  
内に育める保育。

②保育料の軽減は、国の

徴収基準から55%の軽減。  
③保育士の配置は、町の  
財政負担により多めに採  
用。

④延長保育は、午前7時  
から、午後7時まで無料。  
他に乳児保育、一時保育、  
英語保育は、遊びながら  
外国人に親しみを持てる  
よう実施されている。

今回の事務調査は、二  
町・一村とも自律(立)  
を目指す町づくりのため  
に、アイデアとすばら  
しい企画により住民の理  
解を得て行政にあたって  
いる。私たち議員も調査  
内容を精査し、町政に反  
映させねばならない。



安八町中央保育園(園児の歓迎を受ける)

## 第8回臨時会

10月22日開会

■公共下水道事業特別会計予算を補正

道道千歳鶴川線厚真駐在所地先の道道拡幅工事に関わる下水道管渠新設工事費として、497万7000円を追加し、予算の総額は5億8、287万7、000円になりました。

(起立全員で可決)

## 第9回臨時会

11月26日開会

■教育委員会委員に幅田氏が再任

12月2日で任期満了となった教育委員会委員に幅田敏夫氏が選任されました。



幅田教育委員

## 年賀状等の欠礼について

平成二年に、お金のかからない政治の実現と選挙の公正化を目的として、寄付の禁止の強化等を内容とする公職選挙法の一部が改正されました。このなかには、町議会議員が町民の皆様へ年賀状等の時候のあいさつ状を出すことについても、厳しい禁止規定が設けられました。

この法改正により、町民の皆様には礼を失するような結果を招くこととなりましたが、議員個々においては町民各位に対し、年賀状を出すことができない状況にありますので、この点よろしく御理解を賜りますようお願いいたします。

町民各位のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

厚真町議会

## 議会のうごき

- 10月  
22日・平成16年第8回臨時議会  
27日・総務文教常任委員会  
28日・上土幌町議会視察来町  
29日・産業建設常任委員会
- 11月  
11～12日・決算審査特別委員会  
14～17日・胆振支庁管内町村議会議長会道外視察研修  
・全国議長大会・地方分権推進総決起大会  
(宮城県・岩手県・東京都)  
18日・町単独中央要望(東京都)  
26日・平成16年第9回臨時議会  
・議会運営委員会  
・自律のまちづくり調査特別委員会
- 12月  
6～7日・胆振支庁管内町村議会議長会第3回定期総会  
(大滝村)  
14日・議会運営委員会  
16～17日・平成16年第4回定例議会  
16日・議会運営委員会  
20日・議会広報特別委員会  
20～21日・町単独中央要望(東京都)
- 1月  
11日・議会広報特別委員会  
・自律のまちづくり調査特別委員会  
・議会運営委員会  
20日・議会広報特別委員会  
24日・自律のまちづくり調査特別委員会  
27日・産業建設常任委員会  
28日・総務文教常任委員会

した。(起立全員で同意)  
■厚真町収入役事務兼掌条例の制定

収入役を置かず、会計事務等の処理については、助役が兼掌することになりました。

(起立全員で可決)

■一般会計予算を補正

収入役の勇退に伴う給与費387万9、000円の減、消費活性化特別対策事業補助金500万円の増などで、差し引き133万1、000円を

追加し、予算の総額は64億8、185万8000

円になりました。

(起立全員で可決)



「議会だより」について町民の皆様から多くの感想や意見をいただきます。その意見をすべて満たすことはできないかもしれませんが、広報委員は、できるだけ早く、そして読まれる「議会だより」の作成に努めています。限られたスペースの中

で、議会の様子を届けることは大変なことです。皆様から寄せられる声に耳を傾け、私たち広報委員の「うで」をみがいていきたいと思っています。また、皆様の声を連載するコーナーを設けています。議会に対する疑問、質問を遠慮なくお聞かせ願えれば、と思います。

広報委員長

沢口 伸二